

医療コミュニケーション（対人関係能力）

4 年次 後学期	授業科目責任者：伊藤 孝訓（歯科総合診療学） ユニット責任者：伊藤 孝訓（歯科総合診療学）
----------	--

学習の目標 (GIO)	良質な医療の提供を目的としたPOS医療，全人的医療の展開に向けて，基本的臨床技能，特にコミュニケーション技法の習得など情意領域の教養獲得を理解する。 ・信頼関係を確立するために，コミュニケーションの重要性を理解し，その能力を身につける。 ・良好な患者 - 歯科医師関係の確立に要する臨床能力の基本的な態度，知識及び技能を身につける。 ・歯科医療におけるチームワークの重要性を理解し，目的達成のための相互連携を身につける。
授業担当者	伊藤孝訓，内田貴之，多田充裕，青木伸一郎，遠藤弘康，岡本康裕，大沢聖子，梶本真澄，酒井 淳，多田浩三，野崎勝也，金尾好章，岡本 茂，北本 厚，須永 亨，神濱 敦，堀内 一，井出杏也，石井広志，関 真之，市川喜之，梅田宜承，佐藤 繁，大川将彦，井田聡子，鈴木義孝，五十嵐仁志，大村敦士，大村明子（歯科総合診療学）
教科書	「患者ニーズにマッチした歯科医療面接の実際」伊藤孝訓，寺中敏夫編著，クインテッセンス出版 「医療コミュニケーション実習書」日本大学松戸歯学部歯科総合診療学講座編（無償配布）
参考図書	「歯科医療面接アートとサイエンス」藤澤盛一郎，笹原廣重編著，砂書房 「イラストレイテッド・クリニカルデンティストリー 患者の診かたと歯科診療」黒崎紀正他編集，医歯薬出版 「臨床医になるための必修アイテム」医療面接から臨床判断学まで，竹村洋典，南江堂 「臨床入門 臨床実習の手引き」福井次矢，医学書院 「口腔診断学」下里常弘他，医学書院 「POS医療と医学教育の革新のための新しいシステム」日野原重明，医学書院 「歯科医のための医療コーチング」岸 英光著，砂書房
実習器材	なし
評価方法 (EV)	ミニ講義と演習中心に実施する。 1) 提出物や演習評価基準を用いた自己評価，チュータ評価により評価する。 2) 最終成績はグループ制作物(30%)，小テスト(30%)，レポート(30%)，授業態度(10%) などにより総合的に評価する。なお、定期試験および再試験は行わないので，小テストに対する準備，並びにレポートの提出を忘れないこと。
学生への メッセージ オフィスアワー	臨床場面を設定した医療面接のロールプレイ演習やその他の基本的臨床技能は，臨床実習において患者に対応する際に即役立つことなので，真摯な思いと意気込みを持って演習に参加していただきたい。 1. 実習場所は，第2実習室を基本とする。 2. 集合時間を厳守すること。遅刻は認めない。 3. 実習にふさわしい態度と身なりで取り組むこと。清潔な白衣を着用し，マニキュア，指輪，ピアス，イヤリングは禁止する。茶髪，髭は認めない。長い髪は束ね，帽子の中に入れて垂れないようにすること。また携帯電話の持ち込み及び使用は禁止する。 4. 実習中は私語に慎み，真摯な気持ちで行うこと。 5. 事前に実習書を熟読し，十分な予習を行った上で実習に望むこと。 6. WedClass 上に解説や課題を提示するので必ず確認を行うこと。 7. 集団を対象としたワークショップ形式の演習であるため，各個人が意欲を持った自立的な態度を望む（成人学習）。E-mail(shindan.md.ml. @ nihon-u.ac.jp) による質問を受け付ける。

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
9月27日(木) 1時間 15:00 ~ 15:50	ガイダンス コミュニケーション技法 問題解決手法(1) 「ブレインストーミング」	【準備学習項目】 ・コミュニケーションスキルについて説明できる。 【SBOs】 ・実習のねらい(学習目標)を説明できる。 ・「成人学習」について概説できる。 ・言語的コミュニケーションを説明できる。 ・非言語的コミュニケーションを説明できる。 ・情報を自ら収集，分析し問題点を探することができる。 ・問題点を論理的に整理し，解決方法を自ら見いだすことができる。 ・他の学習者と協力して，最適な解決方法を見いだすことができる。 ・チームワーク技術を実施できる。 ・発表のための技術を実施できる。 ・問題解決のプロセスを概説できる。 【LS】: 講義，スモールグループ討議 < B -2-1)- /必 -2-B-a,b > 教室：第2実習室	伊藤孝訓 多田充裕 青木伸一郎 内田貴之 遠藤弘康 岡本康裕 大沢聖子 梶本真澄 酒井淳 石井広志 井田聡子 市川喜之 井出杏也 梅田宜承 大川将彦 多田浩三 岡本茂 金尾好章 北本厚 佐藤繁 鈴木義孝 須永亨 関真之 野崎勝也 堀内一 神濱敦 五十嵐仁志
9月27日(木) 2時間 16:00 ~ 17:50	同上	同上	同上

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
10月11日(木) 1時間 15:00～15:50	問題解決手法(2)「KJ法(問題点の図解化)」	【準備学習項目】 ・KJ法の手順を概説できる。 【SBOs】 ・情報を自ら収集,分析して問題点を抽出できる。 ・問題点を抽出し,論理的に整理することができる。 ・他の学習者と協力して,問題点を図解化できる。 ・チームワーク技術を実施できる。 ・KJ法の手順を実施できる。 ・発表のための技術を実施できる。 ・問題解決のプロセスを概説できる。 【LS】:講義,スモールグループ討議 <B-2-1)- /必-2-B-a,b > 教室:第2実習室	同上
10月11日(木) 2時間 16:00～17:50	同上	同上	同上
10月18日(木) 1時間 15:00～15:50	問題解決手法(3)「KJ法(2次元展開)」 「フィッシュボーン」	【準備学習項目】 ・フィッシュボーン解析の概説できる。 【SBOs】 ・問題点を分析し,解決方法を自ら見いだすことができる。 ・他の学習者と協力して,最適な解決方法を見いだすことができる。 ・チームワーク技術を実施できる。 ・フィッシュボーン(要因解析)を実施できる。 ・発表のための技術を実施できる。 ・問題解決のプロセスを概説できる。 【LS】:講義,スモールグループ討議 <B-2-1)- /必-2-B-a,b > 教室:第2実習室	同上
10月18日(木) 2時間 16:00～17:50	同上	同上	同上
10月25日(木) 1時間 15:00～15:50	批判的思考(1)「クリティカルシンキング1」	【準備学習項目】 ・クリティカルシンキングを概説できる。 【SBOs】 ・クリティカルシンキングの意味を説明できる。 ・批判的思考で問題点を抽出することができる。 ・問題点を論理的に整理することができる。 ・問題解決に必要な情報を自ら検索できる。 ・解決方法を自ら見いだすことができる。 ・他の学習者と協力して,最適な解決方法を見いだすことができる。 ・チームワーク技術を実施できる。 【LS】:PBL <B-1-1)- ~ , B-1-2)- ~ /必-8-B-a~f > 教室:第2実習室	同上
10月25日(木) 2時間 16:00～17:50	同上	同上	同上
11月1日(木) 1時間 15:00～15:50	批判的思考(2)「クリティカルシンキング2」	【準備学習項目】 ・クリティカルシンキングを概説できる。 【SBOs】 ・クリティカルシンキングを実施できる。 ・発表のための技術を実施できる。 ・他の学習者と協力して,最適な解決方法を見いだすことができる。 ・チームワーク技術を実施できる。 ・他のグループの発表内容を批判的思考で吟味できる。 ・評価の目的を説明できる 【LS】:PBL <B-1-1)- ~ , B-1-2)- ~ /必-8-B-a~f > 教室:第2実習室	同上
11月1日(木) 2時間 16:00～17:50	同上	同上	同上

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
11月8日(木) 1時間 15:00～15:50	問題志向型診療録(1)「問題点の抽出,整理」	【準備学習項目】 ・問題志向型医療(POS)の定義を説明できる。 【SBOs】 ・POMR(問題志向型診療録)の記載項目をあげて,各々の意義を説明できる。 ・POSの形式に則った情報を整理できる。 ・問題点の抽出を行い,問題リストをまとめることができる。 ・歯科治療と全身疾患との関連を理解し説明できる。 ・現症所見から正常,異常を判断できる。 ・臨床診断名を決定した理由を述べるができる。 【LS】:講義,スモールグループ討議,ケーススタディ <F-1-1)- /必-4-A-a,必-8-C-a~e> 教室:第2実習室	同上
11月8日(木) 2時間 16:00～17:50	同上	同上	同上
11月15日(木) 1時間 15:00～15:50	問題志向型診療録(2)「治療方針の立案」	【準備学習項目】 ・歯科疾患と各種治療法の関連を説明できる。 【SBOs】 ・各疾患に対して適切な治療方針を立案できる。 ・口腔一単位を考慮した治療方針を立案できる。 ・治療方針の立案の根拠を説明できる。 ・診断名を決定した根拠を説明できる。 ・治療方針に従った治療順序を列挙できる。 ・基本的な患者教育の内容を立案できる。 【LS】:講義,スモールグループ討議,ケーススタディ <F-1-1)- /必-4-A-a,必-8-C-a~e> 教室:第2実習室	同上
11月15日(木) 2時間 16:00～17:50	同上	同上	同上
11月22日(木) 1時間 15:00～15:50	医療面接(1) 「評価シート,評価マニュアルの作成」	【準備学習項目】 ・問診と医療面接の違いを説明できる。 【SBOs】 ・医療面接の目的を説明できる。 ・医療面接の流れを説明できる。 ・医療面接に必要な態度,マナーを説明できる。 ・コミュニケーションスキルを実施できる。 ・医療面接のコミュニケーションスキルを実施できる。 ・急性期と慢性期の医療面接の違いを説明できる。 【LS】:講義,スモールグループ討議,ケーススタディ <B-2-1)- ,B-2-2)- ~ /必-8-A-a-c,必-8-B-a-f> 教室:第2実習室	同上
11月22日(木) 2時間 16:00～17:50	同上	同上	同上
11月29日(木) 1時間 15:00～15:50	医療面接(2) 「評価基準」	【準備学習項目】 ・医療面接の評価の概要を説明する。 【SBOs】 ・患者本位の歯科医療を説明できる。 ・医療面接におけるコンテンツの評価項目を説明できる。 ・医療面接におけるコンテンツの評価基準を説明できる。 ・医療面接におけるプロセスの評価項目を説明できる。 ・医療面接におけるプロセスの評価基準を説明できる。 【LS】:講義,スモールグループ討議,ケーススタディ <B-2-1)- ,B-2-2)- ~ /必-8-A-a-c,必-8-B-a-f> 教室:第2実習室	同上
11月29日(木) 2時間 16:00～17:50	同上	同上	同上

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
12月6日(木) 1時間 15:00～15:50	医療面接(3)「患者背景の設定 /ロールプレイ用シナリオの作成(初診)」	【準備学習項目】 ・ロールプレイの目的を説明できる。 【SBOs】 ・齲蝕、歯髄炎、歯周炎の自覚症状が説明できる。 ・患者の心理面や行動面を考慮した場面を設定できる。 ・模擬症例における医療面接の流れが説明できる。 ・主訴・現病歴など患者心理を配慮した訴え方を表現できる。 ・症例に基づいたシナリオを作成できる。 ・クリティカルシンキングを意識したシナリオのストーリーを考えることができる。 ・解釈モデルの重要性を理解し表現できる。 ・受療動機の重要性を理解し表現できる。 【LS】: 講義、シミュレーション演習(紙) < B-2-1)- ,B-2-2)- ~ /必-8-A-a-c, 必-8-B-a-f > 教室: 第2実習室	同上
12月6日(木) 2時間 16:00～17:50	同上	同上	同上
12月13日(木) 1時間 15:00～15:50	医療面接(4)「ビデオ収録1」	【準備学習項目】 ・主要な歯科疾患と症候の関連性を説明できる。 【SBOs】 ・インフォームド・コンセントを模擬医療面接で表現できる。 ・コミュニケーションスキルを理解し会話に用いることができる。 ・シナリオに沿った演技ができる。 ・医療面接に適した態度を表現できる。 ・患者に対応した言語的コミュニケーションを表現できる。 ・患者に対応した非言語的コミュニケーションを表現できる。 ・患者心理に配慮したコミュニケーションスキルが表現できる。 【LS】: シミュレーション演習(モデル) < B-2-1)- ,B-2-2)- ~ /必-8-A-a-c, 必-8-B-a-f > 教室: 第2実習室	同上
12月13日(木) 2時間 16:00～17:50	同上	同上	同上
12月20日(木) 1時間 15:00～15:50	医療面接(5)「ディスカッション まとめ演習1」	【準備学習項目】 ・医療面接スキルを説明できる。 【SBOs】 ・初診患者に対応した医療面接ができる。 ・医療面接に適した態度ができる。 ・模擬医療面接で使用したコミュニケーションスキルができる。 ・模擬医療面接で使用された非言語的コミュニケーションができる。 ・模擬医療面接のクリティカルシンキングを実施できる。 ・他者の医療面接を評価し、適切なフィードバックができる。 【LS】: 講義、スモールグループ討議、ケーススタディ < B-2-1)- ,B-2-2)- ~ /必-8-A-a-c, 必-8-B-a-f > 教室: 第2実習室	同上
12月20日(木) 2時間 16:00～17:50	同上	同上	同上
1月10日(木) 1時間 15:00～15:50	医療面接(6)「ロールプレイ用 シナリオの作成(患者説明)」	【準備学習項目】 ・患者説明のスキルの重要性を説明できる。 【SBOs】 ・病状説明、患者教育を意識したシナリオを作ることができる。 ・歯科疾患の病状と整合性のある治療方針を作ることができる。 ・患者の訴えを考慮したシナリオを作成できる。 ・患者の心理面や行動面を考慮した場面を設定できる。 ・それぞれの患者レベルに対応した説明の仕方を設定できる。 ・患者への説明方法を具体的に設定できる。 【LS】: 講義、シミュレーション演習(紙) < B-2-1)- ,B-2-2)- ~ /必-8-A-a-c, 必-8-B-a-f > 教室: 第2実習室	同上

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
1月10日(木) 2時間 16:00～17:50	同上	同上	同上
1月17日(木) 1時間 15:00～15:50	医療面接(7)「ビデオ収録2」	<p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・患者への教育方法を説明できる。 <p>【SBOs】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インフォームド・コンセントを模擬医療面接で表現できる。 ・コミュニケーションスキルを理解し会話に用いることができる。 ・シナリオに沿った演技ができる。 ・患者説明(歯科疾患の病状,治療方針など)する内容を列挙できる。 ・患者が理解しやすい言葉で説明できる。 ・患者に対応した非言語的コミュニケーションを態度で表現できる。 ・患者教育に用いるコーチング技法を表現できる。 <p>【LS】: 講義、シミュレーション演習(モデル) < B-2-1)- ,B-2-2)- ~ ,F-1-1)- /必 -8-A-a~c,必 -8-B-a~f > 教室: 第2実習室</p>	同上
1月17日(木) 2時間 16:00～17:50	同上	同上	同上
1月24日(木) 1時間 15:00～15:50	医療面接(8)「ディスカッションまとめ演習2」	<p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・患者教育に用いる効果的なコーチング技法を説明できる。 <p>【SBOs】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・患者説明に対応した医療面接ができる。 ・医療面接に適した態度を実施できる。 ・患者教育に用いるコーチング技法を表現できる。 ・説明(歯科疾患の病状,治療方針など)の内容を離すことができる。 ・患者教育に用いるコーチング技法ができる。 ・他者の医療面接を評価し,適切なフィードバックができる。 <p>【LS】: 講義、スモールグループ討議、ケーススタディ < B-2-1)- ,B-2-2)- ~ ,F-1-1)- /必 -8-A-a~c,必 -8-B-a~f > 教室: 第2実習室</p>	同上
1月24日(木) 2時間 16:00～17:50	同上	同上	同上